令和7年度青森県認知症対応型サービス事業管理者研修カリキュラム

講義・演習(2日)

講義・演習の内容	区分	時間
1 地域密着型サービス基準について	講義	60分
 適切な事業所運営を図るため、地域密着型サービスの目的や理念を理解する。 適切な事業所管理を行うため、認知症対応型通所介護、小規模多機能型居宅介護、認知症対応型共同生活介護、看護小規模多機能型居宅介護サービスの各指定基準を理解する。 		
2 地域密着型サービスの取組について	講義	90分
・ 事業所からの実践報告を通じ、各事業のサービス提供のあり方について理解する。		
3 介護従事者に対する労務管理について	講義	60分
・ 労働其準法の担定に其づき 適切な企業分車者の党教管理について理解する		

労働基準法の規定に基づき、適切な介護従事者の労務管理について理解する。

4 適切なサービス提供のあり方について

講義・演習 | 330分

サービス提供に当たり、次の事項について、各事業所の運営・管理に必要な事項 について理解する。

<地域等との連携>

- ・利用者の家族・地域・医療との連携
- 運営推進会議の開催
- <サービスの質の向上>
 - ・アセスメントとケアプランの基本的な考え方
 - ケース会議・職員ミーティング
 - 自己評価・外部評価の実施
 - ・サービスの質の向上と人材育成
- <その他>
 - ・権利擁護(高齢者虐待を含む。)及びリスクマネジメント
 - ・記録の重要性など
- ※ 時間数は目安とする。